

**PEP 卓越大学院プログラム生 募集要項
7 期生 (2024 年 4 月 TD3 編入 社会人) 選抜試験****本プログラムの概要**

本「パワー・エネルギー・プロフェッショナル(PEP)育成プログラム」は、13 連携大学（早稲田大学、北海道大学、東北大学、福井大学、山梨大学、東京都立大学、横浜国立大学、名古屋大学、大阪大学、広島大学、徳島大学、九州大学、琉球大学）による 5 年一貫の博士人材育成プログラムである。

プログラム生は自らの所属する大学の研究科・専攻（以下、「本属専攻」という）の履修・修了に加え、本プログラム修了要件（TD1 から TD5 までの 5 年間で 45 単位、TD3 編入者は 15 単位修得、各種審査合格）を満たすことにより「PEP 卓越大学院プログラム修了証」が授与される。本プログラム授業科目は、卓越必修科目（7 科目 10 単位）が早稲田大学に設置され、それ以外の卓越専門選択科目等は本属専攻に設置される。早稲田大学に設置される卓越必修科目の履修にあたっては、オンデマンド形式、集中授業形式、学外連携先実習の形態で実施し、12 連携大学学生に配慮した設計となっている。なお、本プログラム修了は、本属専攻の履修・修了が大前提となるため、履修・修了について、本属専攻の要件等を必ず確認すること。

1. 出願資格**◆13 連携大学共通**

以下の(1)～(5)のすべてを満たすこと。

- (1) 出願時において、13 連携大学の所定の研究科・専攻の博士後期課程の入学試験（2024 年 4 月）に出願し、合格が決定した場合、当該専攻に入学の意思がある者
- (2) 電力系・エネルギーマテリアル系の分野に関する学位（修士）を取得していること
- (3) 電力系・エネルギーマテリアル系の分野に関する就業経験が原則 3 年以上あること
- (4) 出願時において、国内外の大学院にて、本プログラムにおける卓越専門選択科目、卓越俯瞰選択科目に相当する科目を 15 単位以上修得していること
- (5) 本プログラム編入後、3 年間でプログラム修了の強い意志がある者

※(2)(4)にかかわらず、所定の専攻において、個別の入学審査により、修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者は、(1)(3)(5)を満たせば出願資格を有するものとする。

◆横浜国立大学進学予定者

以下のいずれかの専攻の博士課程後期の社会人特別選抜（2024 年 4 月）に出願し、合格が決定した場合、当該専攻に入学の意思がある者。所属する専攻の入学手続を行わない場合は出願資格を喪失する。

- ・理工学府 化学・生命系理工学専攻（エネルギーマテリアル系分野を対象）
- ・理工学府 数物・電子情報系理工学専攻（電力系分野を対象）

2. 募集人員 若干名**3. 出願期間 2023 年 12 月 25 日（月）～ 2024 年 1 月 5 日（金）****4. 出願書類**

- ・志願票・修士論文概要書<以上、指定書式>
- ・受入指導教員／現指導教員からの推薦書<書式自由> *所属機関上長からの推薦書も可
- ・博士前期課程（修士課程）成績証明書

※出願書類一式は理工学府 Web サイト (<https://www.fse.ynu.ac.jp/education/pep/index.html>) よりダウンロードすること。

※志願票には**受入指導教員の押印が必要**となるため、出願に際しては事前に受入指導教員の内諾を得ること。

5. 提出方法

以下の(1)、(2)いずれかの方法で提出すること。

(1) 窓口受付：理工学府係窓口へ持参。(平日 9:00～12:45、13:45～17:00)

(2) 郵送受付：2024年1月5日(金)必着で下記宛先へ簡易書留による郵送。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 横浜国立大学理工学系教務課理工学府係

※封筒に「PEP 卓越大学院プログラム願書在中」と朱書きすること。

6. 選抜方法・選抜スケジュール

選抜は次のスケジュールに従い、書類選考と口述試験にて実施される。

- ・書類選考：出願書類により選考を行い、書類選考通過者に口述試験の集合場所・集合時間ならびにプレゼンテーション資料作成について通知する。
- ・口述試験日程：2024年1月23日(火)～2024年1月31日(水)の間で、各専門分野が指定する日時
- ・口述試験形式：対面もしくはオンライン
- ・口述試験内容：これまでの研究内容、志願動機、本プログラム進入／編入後に取り組みたい研究内容、将来のビジョンについてのプレゼンテーションと質疑応答。
- ・結果発表：2024年2月中旬～下旬
- ・進入／編入手続：2024年2月下旬～3月上旬

7. プログラム履修期間

本プログラムに係る科目履修期間について、卓越必修科目は2024年4月(TD3)からTD5終了時までとする。卓越専門選択科目・卓越俯瞰選択科目は、プログラム進入／編入時点で所属する課程での在籍期間のうち、TD5終了時までとする。

8. プログラム履修手続等

2024年4月からのプログラム履修手続に関しては、本プログラム事務局より進入／編入手続完了者宛に連絡する。

9. その他

- ・提出された出願書類の変更は認めない。また、出願書類の返還は行わない。
- ・出願時に収集した個人情報、試験実施、結果発表、履修手続およびこれらの付随業務のために13連携大学で共有する。加えて文部科学省ならびに関係機関への報告等に使用する。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正使用等がないよう、必要かつ適切な管理を行う。また上記業務を委託する場合は、委託先に対し契約等により必要かつ適切な管理を義務付ける。
- ・本プログラム進入／編入による、入学する大学の専攻および研究指導の変更は生じない。
- ・本プログラム採択大学は、文部科学省へのプログラム修了者の追跡調査報告ならびに、文部科学省科学技術・学術政策研究所が運用する「博士人材データベース(JGRAD)」を活用した修了者の状況把握に協力することとなっている。本プログラム進入／編入者は、修了後これら調査等に協力することが求められる。

10. 問合せ先

横浜国立大学理工学系教務課理工学府係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

TEL : 045-339-3817

FAX : 045-339-3820

E-mail : ses.daigakuin-eng@ynu.ac.jp

以上